

3 学校の沿革及び歴代校長

(1) 学校の沿革

昭和44年	2月	7日	埼玉県知事より「学校法人ワタナベ学園」認可される。
〃	3月	31日	吉川幼稚園教員養成所校舎建築
〃	4月	1日	第1回幼稚園教諭養成課程入学式挙行。
〃	4月	15日	埼玉県知事より「吉川幼稚園教員養成所」認可される。
〃	5月	17日	文部大臣より幼稚園教員養成機関として指定を受ける。
昭和44年	6月	9日	埼玉大学学長より指導と承認を与えられる。
昭和45年	3月	28日	厚生大臣より保母を養成する学校として指定を受ける。
〃	4月	1日	文部省大学学術局長より「越谷保育専門学校」に名称変更を認可される。
〃	4月	1日	第1回保母養成課程入学式挙行。
〃	4月	1日	越谷保育専門学校附属吉川幼稚園に名称変更。
昭和46年	3月	21日	第1回幼稚園教諭養成課程卒業証書授与式挙行(41名)。
昭和47年	3月	17日	第1回保母養成課程卒業証書授与式挙行(23名)。
〃	3月	31日	越谷保育専門学校附属幼稚園設置認可される。
昭和48年	10月	20日	校舎新築(鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根5階建)
〃	10月	27日	越谷保育専門学校附属みさと団地幼稚園設置認可される。
昭和49年	3月	9日	文部大臣より幼稚園教諭・保母養成課程(第一部、第二部)を幼稚園教員養成機関に指定を受ける。
〃	3月	29日	厚生大臣より幼稚園教諭・保母養成課程(第一部、第二部)を保母を養成する学校として指定を受ける。
昭和52年	2月	28日	埼玉県知事より専修学校専門課程として認可される。
〃	4月	15日	校舎増築(鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根地下1階付3階建)
昭和60年	1月	9日	埼玉県知事より「言語訓練指導員養成学科」を設置認可される。
平成2年	3月	29日	文部大臣より教員養成機関として無期限指定を受ける。
平成4年	3月	31日	保母養成教育課程改正による学則変更認可される。
平成7年	1月	23日	卒業生(幼稚園教諭保母養成学科)に対して、文部大臣告示(平成7年文部省告示号外第10号)により専門士の称号の付与が認められる。
〃	3月	31日	一階実験・実習室及び学生ホール改修工事。
平成10年	4月	1日	言語訓練指導員養成学科を廃止する。
平成11年	4月	1日	保母養成学科が保育士養成学科に学科名変更される。
平成12年	2月	8日	卒業生(保育士養成学科)に対して、文部大臣告示(平成12年文部省告示号外第22号)により専門士の称号の付与が認められる。
平成13年	4月	8日	情報機器教室、図書室及び学生ホール改装並びに駐輪場改修工事。
平成21年	4月	1日	第二部幼稚園教諭養成学科を廃止し、第一部幼稚園教諭保育士養成学科の入学定員を50名から100名に変更する。
平成22年	3月	31日	第一部保育士養成学科を廃止する。
平成23年	6月	1日	十文字学園女子大学が指導校となる。
平成25年	4月	1日	一階女子便所増設、三階普通教室床及び四階合同教室舞台改修工事。
平成26年	4月	1日	「認定こども園 さくらの森」設置認可される。
平成27年	2月	17日	第一部幼稚園教諭保育士養成学科が職業実践専門課程として認定される。
平成27年	3月	31日	第二部幼稚園教諭保育士養成学科を廃止する。
平成30年	3月	29日	校舎耐震補強工事。
平成30年	11月	30日	校舎5階ピアラッスン室改修工事及び受水槽更新工事。
令和元年	10月	31日	校舎外壁等塗装工事
令和2年	4月	1日	第一部幼稚園教諭保育士養成学科の名称が、幼稚園教諭保育士養成学科に変更される。
令和3年	8月	31日	301、302教室プロジェクター設置用架台取り付け工事
令和4年	4月	1日	幼稚園教諭保育士養成学科の入学定員が、100名から80名に変更される。

※学科別(年度別)卒業生数:その他資料参照

(2) 歴代校長

初代	田中 静雄	昭和44年	4月	1日	～ 昭和51年	9月	30日
二代	渡辺 哲夫	昭和51年	10月	1日	～ 昭和53年	5月	31日
三代	吉野 正孝	昭和53年	6月	1日	～ 昭和58年	3月	31日
四代	渡辺 淑恵 (佐々木)	昭和58年	4月	1日	～ 平成15年	3月	31日
五代	加倉井 佳世子	平成15年	4月	1日	～ 平成18年	3月	31日
六代	奥澤 彰	平成18年	4月	1日	～ 平成20年	3月	31日
七代	能村 澤子	平成20年	4月	1日	～ 平成22年	3月	31日
八代	山崎 芙美夫	平成22年	4月	1日	～		

